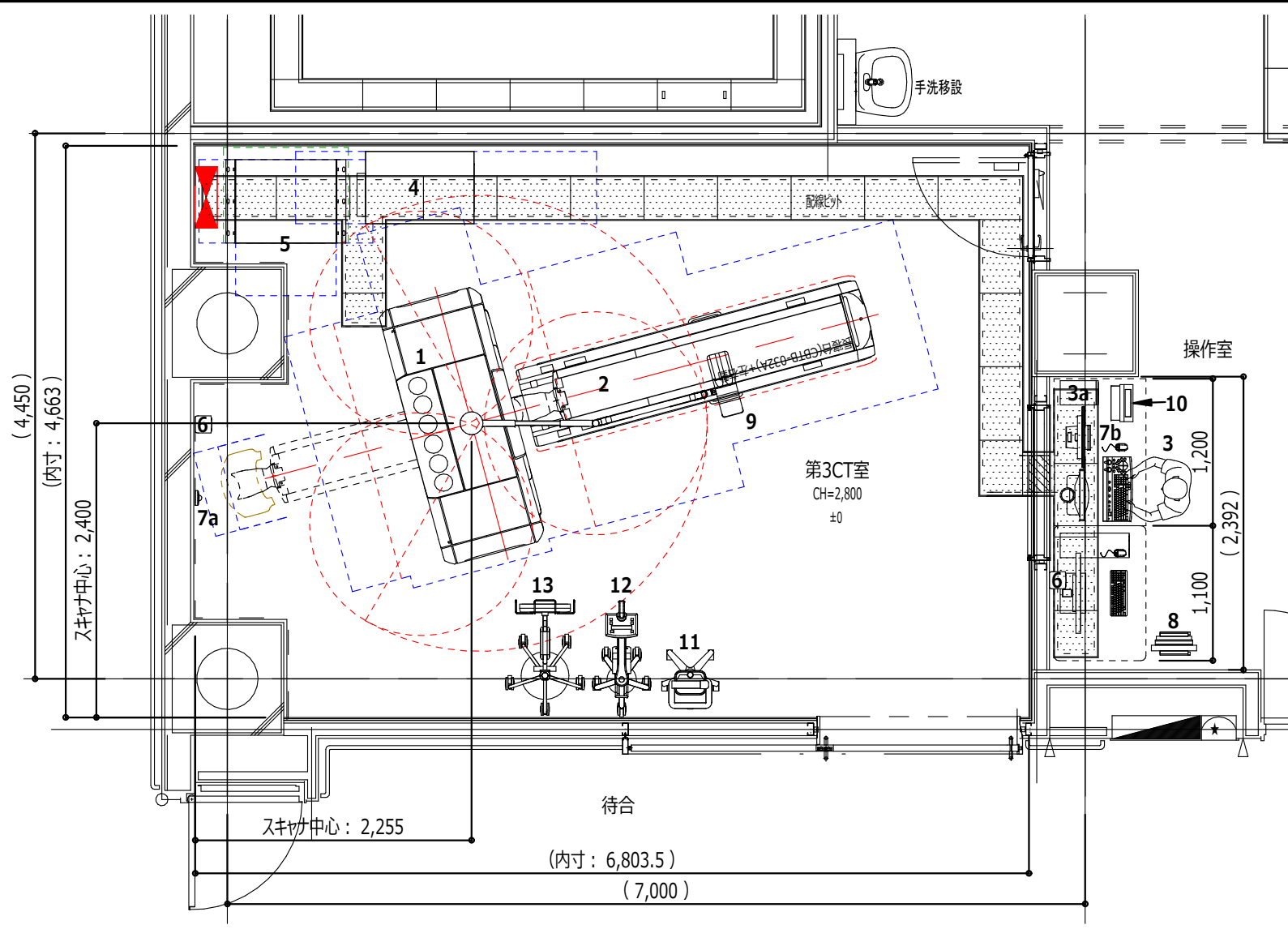


※この図面は山梨県立中央病院 MRI-CT-読影室エリア(工事図面)-撮影室13② 23-03-14.dwg
(2023/03/16受領)を基に作成しました。

この図面は装置のレイアウトと設置に必要な建築・設備についてのご提案図面です
キヤノンメディカルシステムズ(株)の工事範囲は、弊社製装置の搬入、据付、調整です。
装置を設置するための建築設備工事はお客様の工事です。

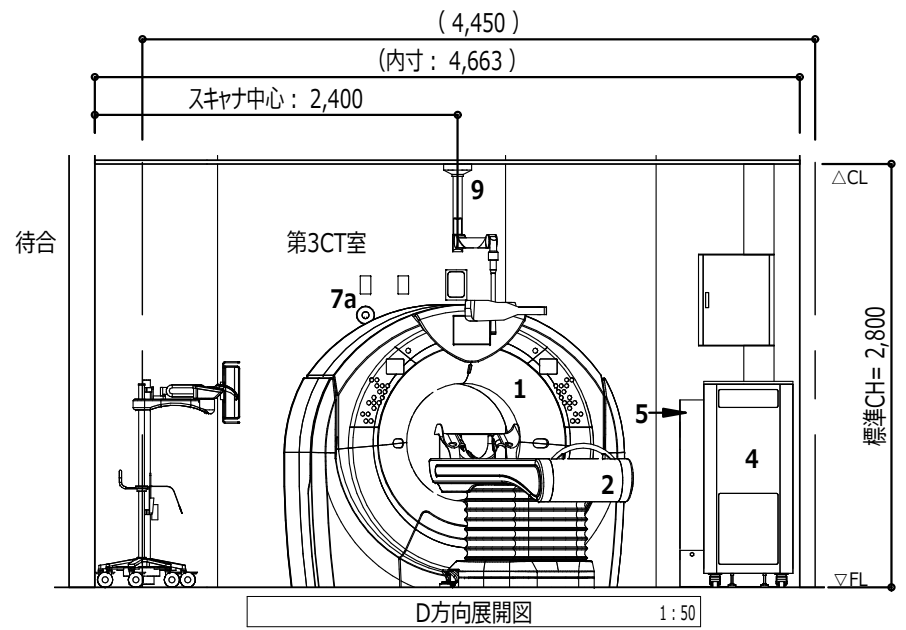
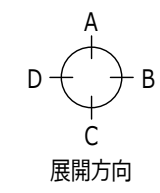


標準工事区分表		
工事項目	お客様工事	キヤノン工事
1 躯体・壁・床・天井工事及び内装工事	○	
2 扉・窓・壁等のX線遮へい工事		○
3 配線ピット工事		○
4 床耐荷重の検討・対策工事	○	
5 天井吊インジェクタの取付鉄骨架台工事(材工共)(必要な場合)		○
6 装置ベース部の床レベリング(エポキシ樹脂)工事(機種による)		○
7 天井点検口(必要な場合)		○
8 点滴レールの手配・取付		○
1 電源・接地工事	○	
2 装置電源盤(配線立下げ開口・加付)の製作・取付	○	
3 コンセント工事	○	
4 患者モニターカメラの器具手配・取付・配線		○
5 上記カメラの配線用アウトレット・空配管		○
6 インターホム(撮影指示用)の器具手配・取付・配線		○
7 上記スピーカの配線用アウトレット・空配管		○
8 光回線(リモートメンテナンス用)の器具手配・取付・配線		○
9 上記光回線の配線用アウトレット・空配管		○
10 「使用中」表示灯の器具手配・取付・電源供給・配線	○	
11 調光照明設備	○	
12 配線ダクト工事(必要な場合)	○	
13 高調波抑制対策(必要な場合)	○	
1 空調設備工事	○	
2 医療ガス設備	○	
3 流し台・洗面台	○	
1 装置の搬入・据付・調整作業		○
2 電離放射線測定	○	
上記以外の工事	○	

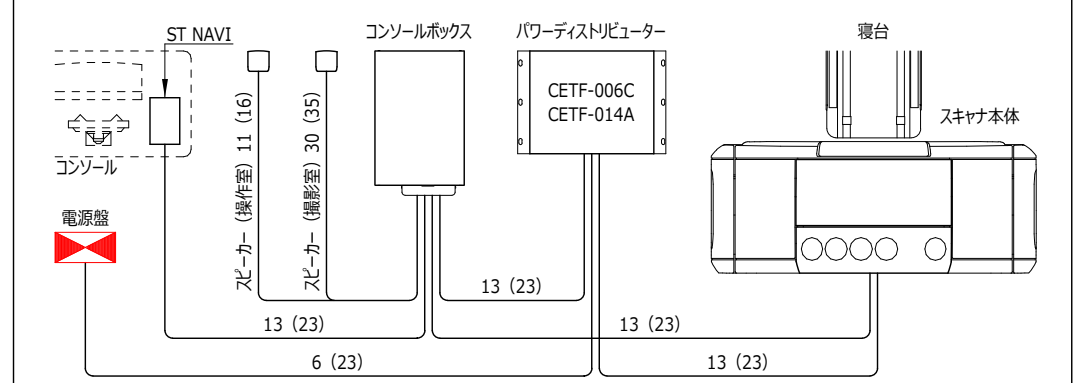
床解体は病院工事
インジェクタ-メカ-工事

第3CT室				
No	名称	質量	W	D x H
Aquilion Prime SP i Edition(TSX-303B/6W)				
1	スキャナ本体	1800 kg	2,150 x	870 x 1,870
2	長寝台 (CBTB-032A) (左右動ユニット) 撮影距離:2,000	880 kg	660 x	2,890 x 558
3	コンソールデスク※ (デスクはオプション)		1,200 x	750 x 800
3a	サテライトナビボックス (ST NAVI)	12 kg	200 x	310 x 350
4	CONBOX	255 kg	590 x	955 x 1,362
5	パワーデスクコンピュータ (CETF-006C) (アカ固定板付)	560 kg	980 x	680 x 1,240
6	スピーカー	2 kg	140 x	135 x 200
7a	患者モニターカメラ※ (VB-S805D Mr II)	0.24 kg	120 x	54 x 120
7b	患者モニター※	3.5 kg	502 x	200 x 360
8	リモートメンテナンス用サビレスカメラ	6.6 kg	190 x	370 x 370
9	天井吊インジェクタ (オプション: 根本杏林堂)	約40kg	x	x
10	インジェクタコンソール※	6.5 kg	302 x	180 x 282
11	心電計		x	x
12	画像再構成システム	40 kg	873 x	447 x 1,338
13	超高速画像再構成システム用フラットモニタ	50 kg	x	x

上記機器リスト以外の機器・什器・設備は弊社別途です。
コンソールの寸法は、デスクのみの寸法です。
※印はオプションです。




■ Aquilion Prime SP (TSX-303B) ケーブル長



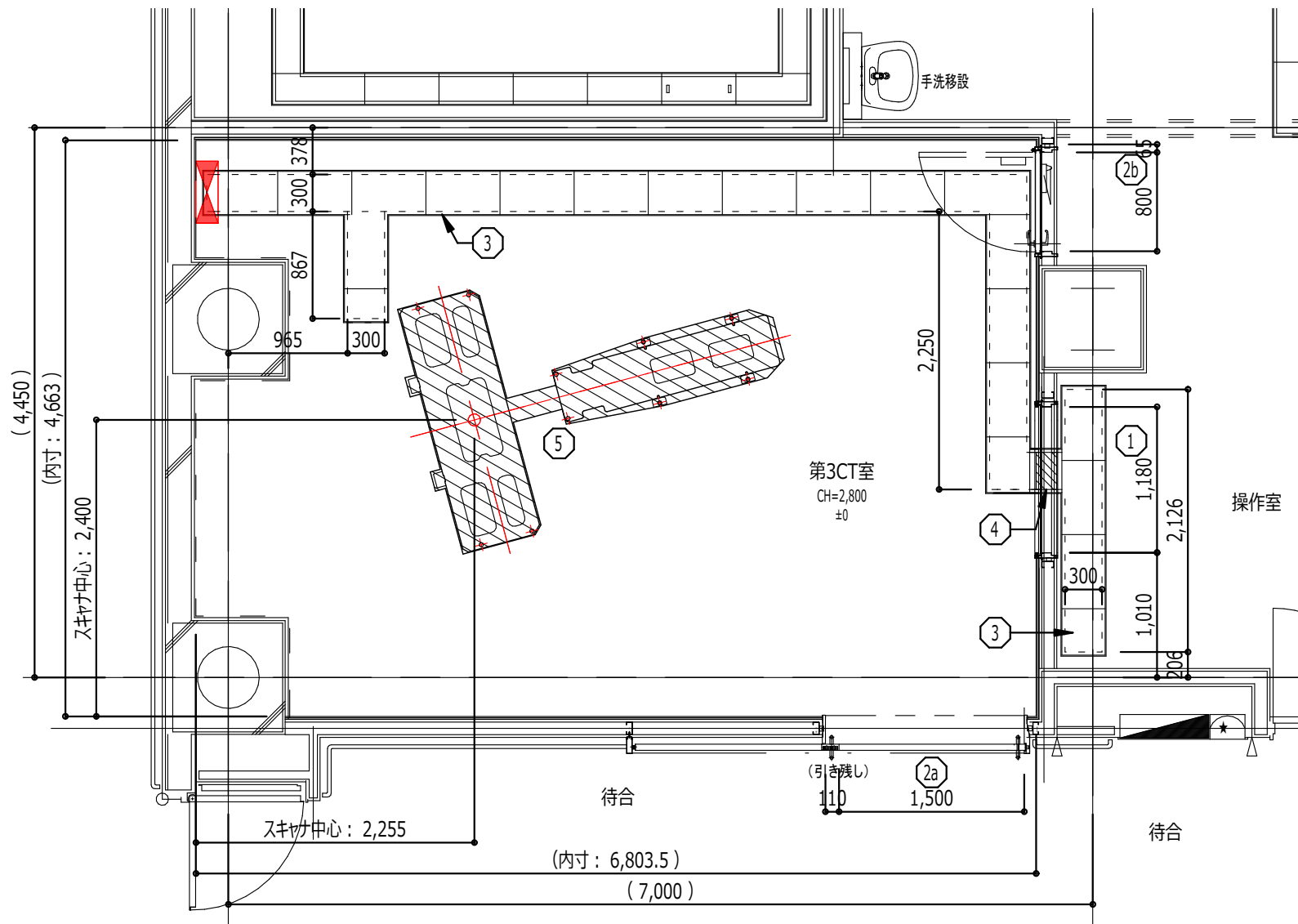
数字は標準ケーブル有効長を示す。()内は最大有効長(オプション)を示す。
オプション以外のケーブルの延長はインデント対応(別途見積)
電源盤への立上げは含まない。

変更履歴	日付	内容	承認担当	製図担当	承認	営業担当	日付	名称
Z22D1249-01A	2023-03-17	CADデータ反映・工事区分表修正	山本 和慶	平井 莉奈		横堀 純一	2023-03-17	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 殿
Z22D1249-01	2022-11-29	新規作成 ()	山本 和慶	平井 莉奈		加藤外コーディネーション担当 伊東 純平		
						製図担当 平井 莉奈		

承認  縮尺 A3:1/50 枚数 1/4

第3CT室 装置配置図

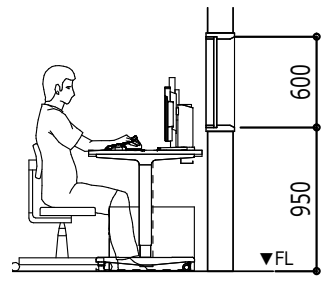
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
CANON MEDICAL SYSTEMS CORPORATION
図番 Z22D1249-01A



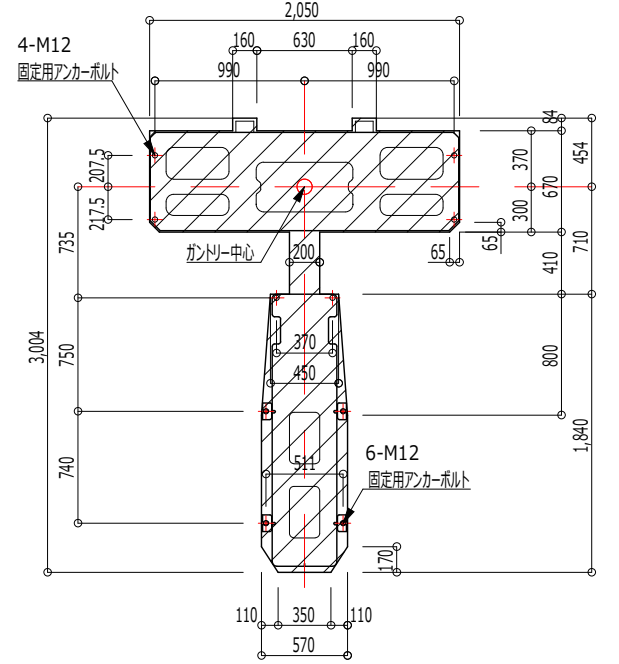
- 天井高さ (図面上の天井高さは、受領図面の数値です)
第3CT室 標準2,800 最低2,300
※天井吊インジェクターをガントリー直上に設置する場合、天井高さ2,800以上が必要です
- X線遮へい
X線遮へいに必要な鉛当量は、装置の使用条件や周辺環境により異なるため、その算出には遮へい計算が必要です。計算書作成は、専門会社にご相談ください。
- 第3CT室の床構造 (建築工事)
装置固定のため、あと施工アンカーボルトを打てるコンクリート構造のこと。

下記の建具幅と高さは受領図内の数値です。
操作窓取付高さは推奨値です。

- ① 操作窓 (キヤノン工事)
鉛ガラスサイズ: W1180xH580
鉛ガラス枠鉛入り
*操作は座位、窓取付下端FL+950
- ②a X線遮へい引戸 (キヤノン工事)
有効開口: W1,500x H2,100 扉・枠共、鉛入り
- ②b X線遮へい片開扉 (キヤノン工事)
有効開口: W800x H2,100 扉・枠共、鉛入り

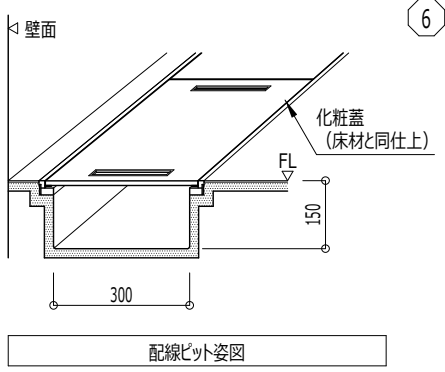


- ⑤ CT装置設置床に対する要求
装置据付時に後打ちアンカーボルト10本で固定します(キヤノン据付)ので、床埋込配管等は、アンカーボルト位置周辺を避けて施工願います。必要となる床レベリング(エポキシ樹脂)工事範囲(キヤノン工事)を斜線で示しています。



ベース、装置固定アンカーボルト位置 (キヤノン据付)
床レベリング (エポキシ樹脂) 工事施工範囲 (キヤノン工事)

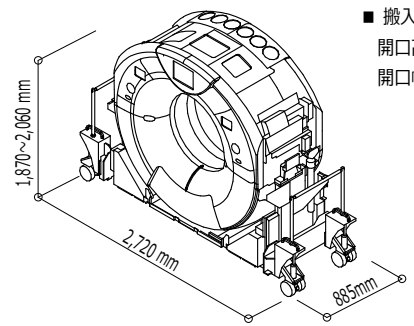
- ③ 配線ビッド (化粧フタ付) (キヤノン工事)
W300xD150
ビッド経路は受領図面の通りです。
- ④ 配線ビッド貫通口 (キヤノン工事)
W300xD150



- ⑥ 天井点検口 450x450 (キヤノン工事)
位置などは天井伏図に記入

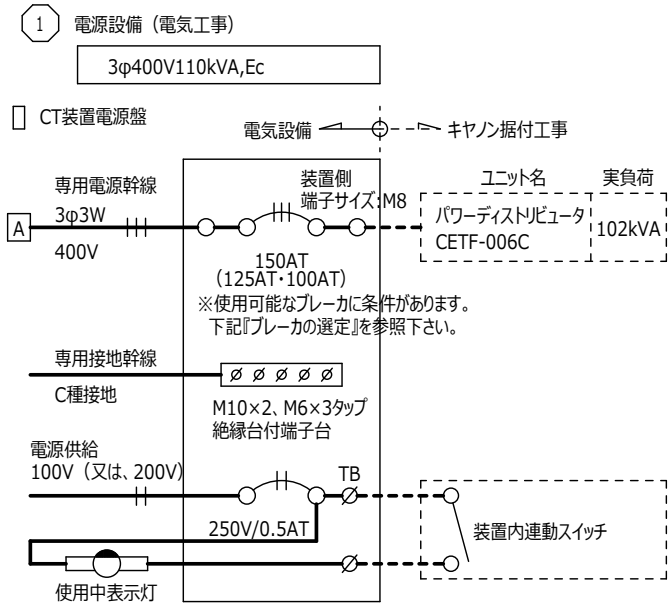
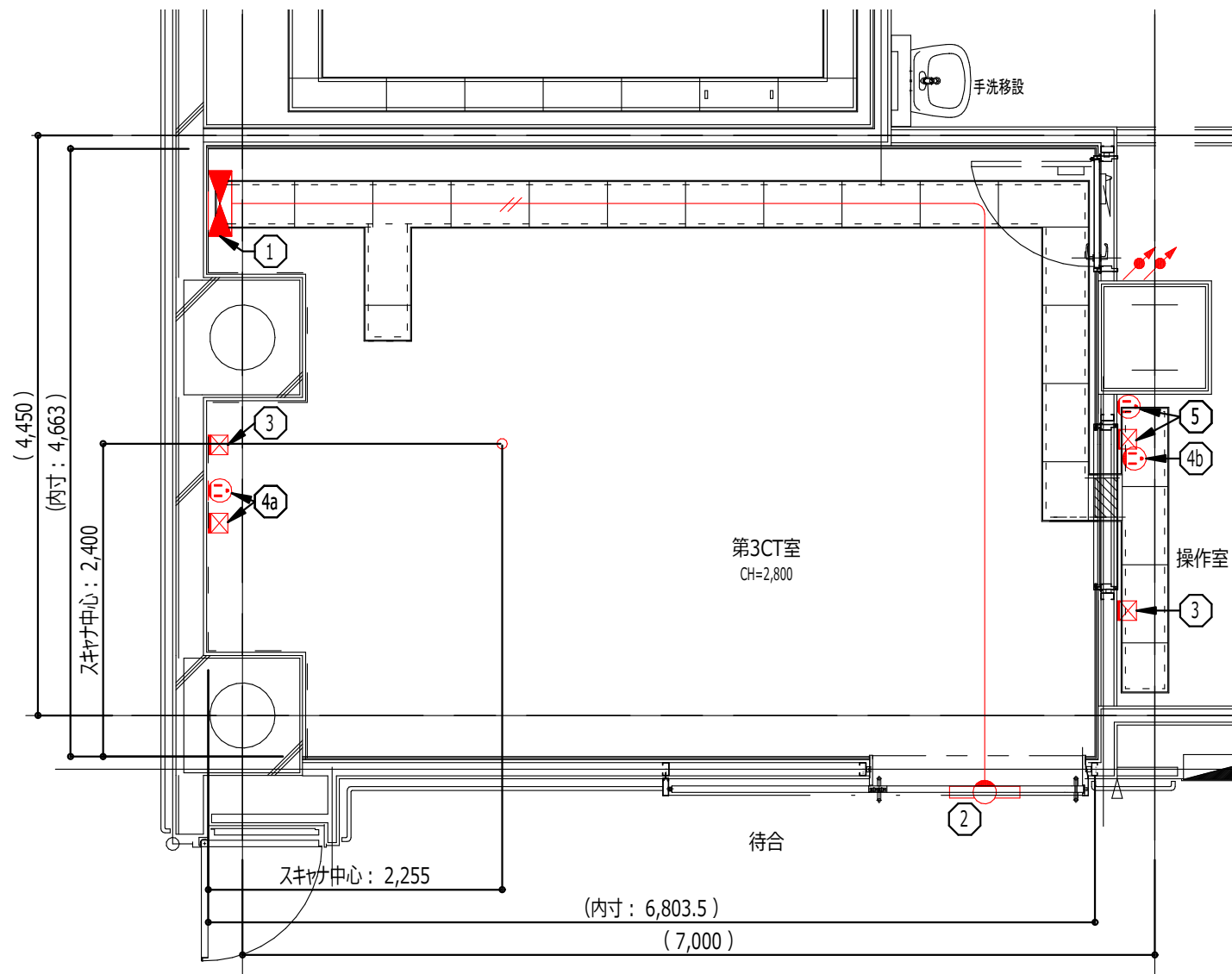
■ Aquilion Prime SP SPREAD Edition/ i Edition (TSX-303B) 搬入外形図

- スキャナ本体搬入外形寸法
本体搬入治具込み : W2,720xD885xH1,870~2,060 質量:1,900kg
本体 (搬入時) : W2,040xD870xH1,870 質量:1,760kg
本体カバー無し : W2,040xD860xH1,860 質量:1,700kg
- 寝台搬入外形寸法
CBTB-031A (長寝台) : W630xD2,690xH485 質量: 530kg
CBTB-031B (短寝台) : W630xD2,390xH485 質量: 500kg
CBTB-032A (長寝台) : W660xD2,890xH471 質量: 700kg
CBTB-032B (短寝台) : W660xD2,390xH471 質量: 655kg



- 搬入路推奨値
開口高さ : 1,900以上
開口幅 : 900以上

※ 標準出荷形態はカバー付きとします。
※ 据付けを簡略にするため、スキャナ搬入治具の使用を推奨します。



盤の下面に配線開口 (180×100以上) と配線ビット等までの配線ダクト (200×150以上) を設置のこと (電気工事)

A Aquilion Prime SP (TSX-303B/72kW) 電源仕様

電源設備容量	3φ380/400/415/440/460/480V 110kVA
負荷時の電圧降下	5%以下
電源電圧変動率	-5~+10%
負荷変動と電源電圧変動の合計が10%以下のこと	
電源ケーブル (CVT) サイズ (配電変圧器~電源盤)	
※油入りトランス150kVAを選定し、トランス分の電圧降下を1.3%として算出	
※ブレーカが125AT・150ATの場合、22mm2は使用出来ません。	

こう長 (m以下)	45	75	100
ケーブルサイズ (mm)	22	38	60

- 漏電ブレーカ・漏電リレーを設置する場合は、高調波対応形を使用してください。(感度電流100mA)
- ブレーカの選定

下記推奨品以外を選定する場合には、使用可能であるかの確認が必要です。『通常使用時のブレーカ動作曲線』と『瞬時引き外し特性』のデータを弊社担当者まで提示下さい。

三菱電機製 NV125-SVU 3P 100A又は、125A
三菱電機製 NV250-SVU 3P 125A又は、150A
三菱電機製 NV125-CV 3P 100A又は、125A
三菱電機製 NV250-CV 3P 125A又は、150A
- 推奨品

- 2** 使用中表示灯 (電気工事)

表示灯は電源供給しX線装置電源盤内にブレーカ (250V/0.5AT) を設置の上、配線を端子に接続のこと。

端子から装置内連動スイッチへの配線接続をキヤノン工事 (装置据付時) にて行います。「使用中」表示灯は点灯時のみ文字が判読できる消し文字パネルを推奨します。

※設置が必要な個所は管轄の保健所の見解により異なる為、別途ご確認のうえ決定下さい。(操作室等の従事者用出入口にも設置が必要な場合が御座います。)
- 3** スピーカー用アウトレット・空配管 (キヤノン工事)

取付高さ FL+2,000 ノズルプレート付き

配線用空配管PF16 (呼び線入) を撮影室側のアウトレットから操作室側のアウトレットを経由し端部を配線ビット内に突き出し又は、撮影室側・操作室側共に端部を配線ビット内に突き出し
- 4a** 患者モニタカメラ用コンセント・アウトレット・空配管 (キヤノン工事)

コンセント取付高さ FL+2,000

アウトレット取付高さ FL+2,000 ノズルプレート付き

配線用空配管PF22 (呼び線入) を配線ビット内に突き出し

※患者モニタカメラ取付け高さFL+1,800
- 4b** 患者モニタ用コンセント (3個口) (キヤノン工事)

取付高さ: FL+300
- 5** 光回線用空配管・アウトレットボックス・コンセント (キヤノン工事)

装置の故障診断などを行うネットワークサービス (キヤノンリモートメンテナンス) 用空配管工事 (28PF管)

・MDFからONU (光回線終端装置)

・ONUからリモートメンテナンス用装置設置場所付近のアウトレットボックスへ (FL+300、ノズルプレート付)

リモートメンテナンス用装置設置場所付近にPC用コンセント (取付高さ: FL+300) を設けてください。

※ONU設置場所・電源仕様につきましては、貴院と当社技術担当者にてお打ち合わせが必要となります。

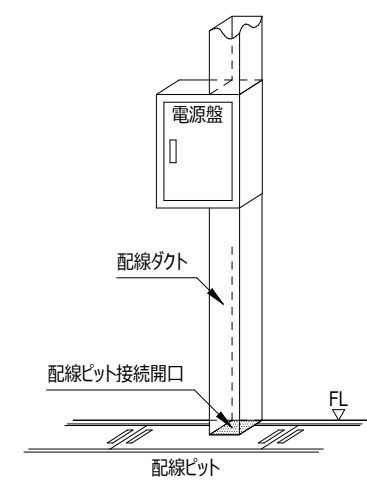
※光回線の申し込み・光ケーブル敷設・ONU設置は、キヤノンメディカルシステムズ費用負担にて、NTTへ依頼します。

※装置設置場所における4G/LTE回線の電波受信状況によっては、光回線敷設が不要となる場合もございます。

事前に当社技術担当者へお問い合わせください。

凡例

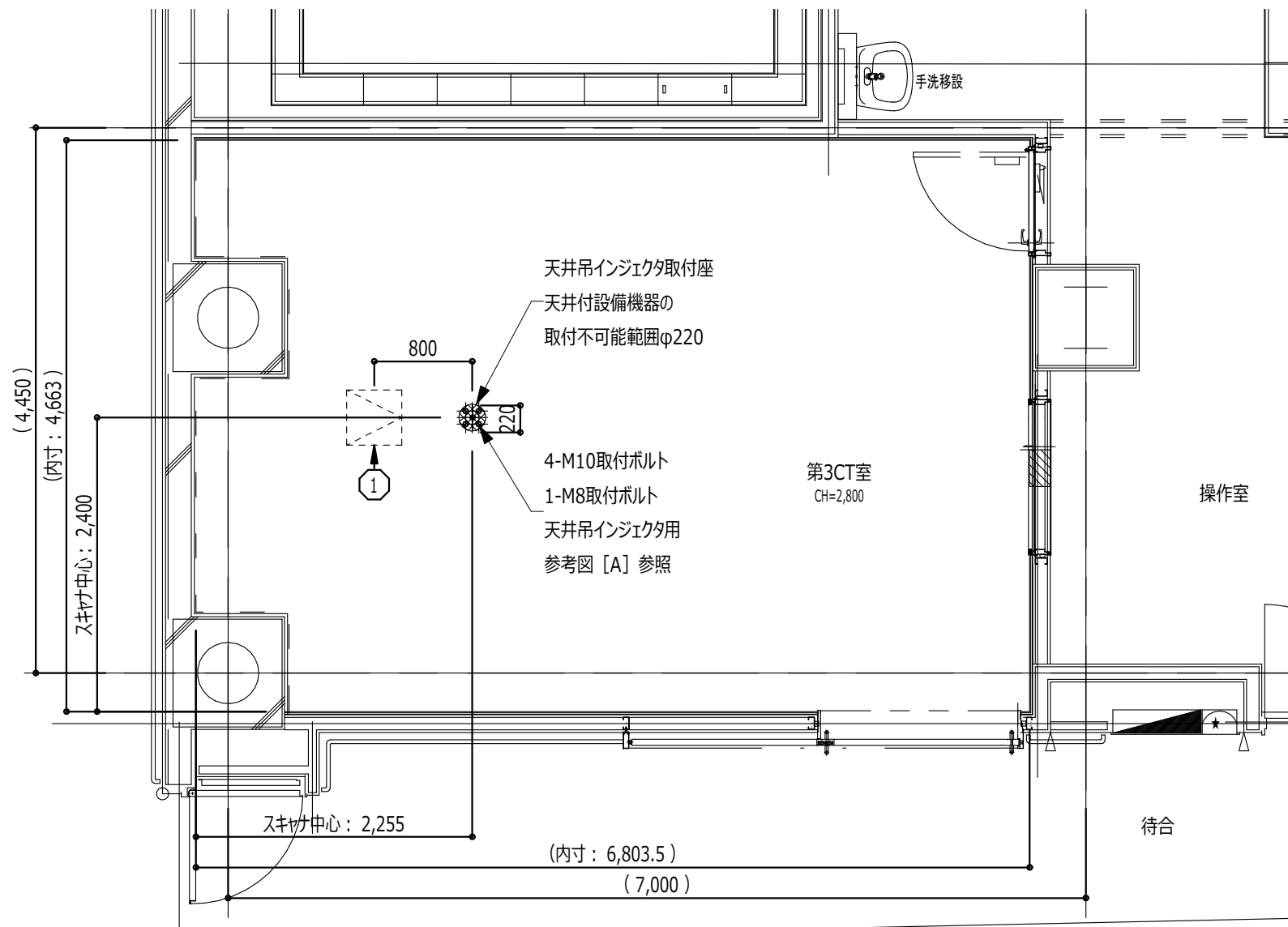
記号	名称	記事
	電源盤	
	表示灯	「使用中」文字入の器具及び取付け、配線
	調光スイッチ	0~500Lx 撮影室・操作室
	コンセント	接地極付きコンセント
	配線用アウトレット	壁付き (ノズルプレート付)



- <高調波抑制対策について (電気工事) >
- 高圧受電において『高調波発生機器からの高調波流出電流計算書』の作成が必要な場合は、別途弊社担当者にお尋ね下さい。
- 高調波抑制対策が必要な場合、お客様工事に施工願います。
- <照明設備>
- 撮影室・操作室の照明には、調光設備を推奨します。
 - 照明器具はモニターや操作窓に光源が映らないよう、ルーバー付器具などを推奨します。
 - 寝台の患者さんがまぶしくならないよう、照明配置や器具の選定をしてください。
 - 天井に取付ける機器がある場合は天井伏図を添付していますので、参照の上照明器具などの取り合いに留意ください。
- <コンセント設備>
- 弊社 (転売品も含む) が使用するコンセントのみ、図面に記載しています。上記以外のコンセントは、別途計画ください。
 - コンセントは、弊社装置と干渉しない位置に計画ください。装置の設置位置は、装置配置図にて確認ください。

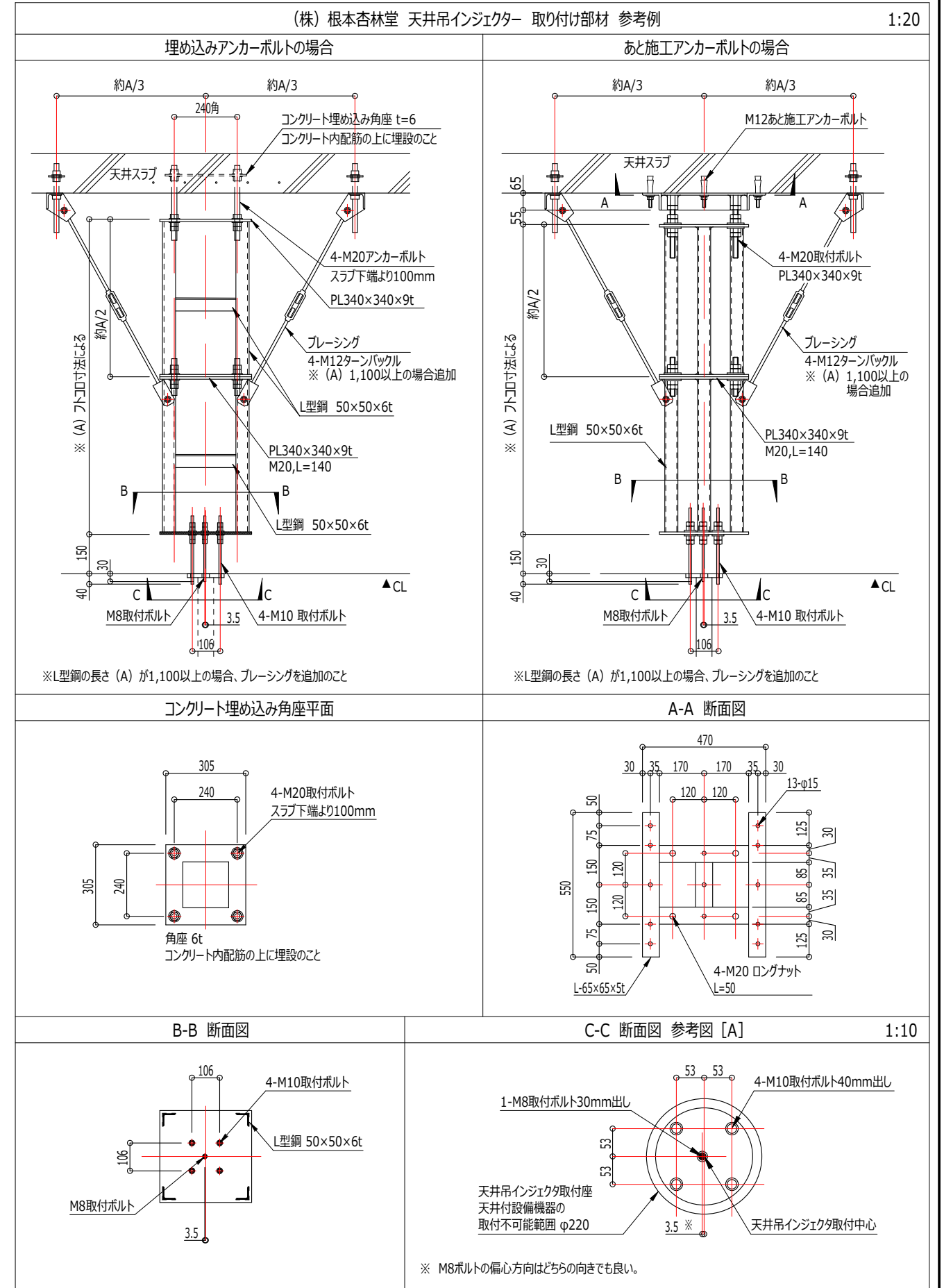
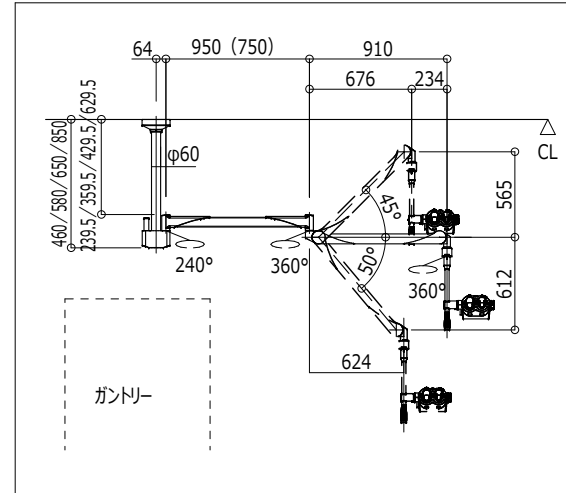
機器発熱量と空調条件 (kW)			
部屋	発熱量	温度	湿度
Aquilion Prime SP i Edition(TSX-303B/6W)			
撮影室13 (第3CT室)			
スキャナ本体	7	18~28℃ ただし中心値 20~26℃ 変動範囲は中心値±2	40~80%
CONBOX	1.7	16~28℃	40~80%
パワーデスク/コンピューター	1.1	16~28℃	40~80%
合計	9.8		
操作室			
サテライトナビボックス	0.3	16~28℃	40~80%
合計	0.3		

- スキャナ本体の時間平均発熱量を算出した想定使用条件:
72kW(撮影中)×15秒/人×10人/時÷3,600+4.0kW(待機中)=7.0kW
- スキャナ本体の最大発熱能力: 10.0kW
- 非使用時の条件: 温度0~40℃
- 当社別途の機器は含みません。
- 温度・湿度は機器の環境条件です。
- 空調機は装置の直上を避けること(漏水)
- 撮影室・操作室は個別空調のこと(マルチタイプは不可)
- 結露しないこと。



① 装置据付用点検口 (キヤノン工事)
450×450

■ 天井吊インジェクタ側面図 (根本杏林堂の場合)



変更履歴	日付	内容	承認担当	製図担当	承認	営業担当	日付	名称
Z22D1249-01A	2023-03-17	CADデータ反映・工事区分表修正	山本 和慶	平井 莉奈		横堀 純一	2023-03-17	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 殿
Z22D1249-01	2022-11-29	新規作成 ()	山本 和慶	平井 莉奈		加計科コーディネーション担当 伊東 純平	縮尺	第3CT室
						製図担当 平井 莉奈	枚数	天井補強図

名称	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 殿
縮尺	A3:1/50
枚数	4/4

キヤノンメディカルシステムズ株式会社
CANON MEDICAL SYSTEMS CORPORATION

図番 Z22D1249-01A